

TOM'S 52159-TZN80-#

GR 86 リヤアンダーディフューザー

取付・取扱用説明書

この度はトムス リヤアンダーディフューザー（以下ディフューザー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取付け方法を以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。

本取付説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に取付けを行ってください。

本書（取付 / 取扱説明書）は、必ずご使用になるお客様へお渡しください。

■品番・適合車種：本製品は以下の車種に対応しています。（2021年10月）

※最新の適合情報は、ウェブサイトをご参照ください。（<https://www.tomsracing.co.jp/>）

品番	塗装色	備考
52159-TZN80-F	フラットブラック	2021.10～ GR 86(ZN8) ※トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。 トムスバレル(17400-TZN80/81)との同時装着が必要となります。
52159-TZN80-Z	素地	

■構成部品：本製品は以下のパーツで構成されております。

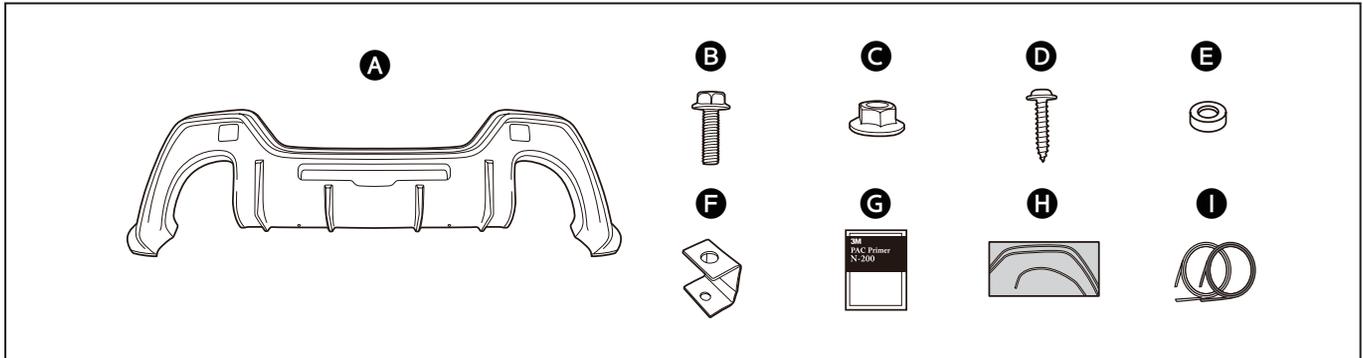
No.	品名	個数	備考
A	リヤアンダーディフューザー	1	
B	M6 フランジボルト (M6 × 16 mm)	4	
C	M6 ナット	4	
D	M4 タッピング (M4 × 20 mm)	2	
E	ゴムスペーサー (3mm)	2	

No.	品名	個数	備考
F	ブラケット	2	
G	PAC プライマー	1	
H	型紙 (運転席側・助手席側)	各 1	

以下、素地品 (52159-TZN80-Z) にのみ同梱。※塗装品については貼付け済み。

No.	品名	個数	備考
I	エンドモール (黒・グレー)	各 1	

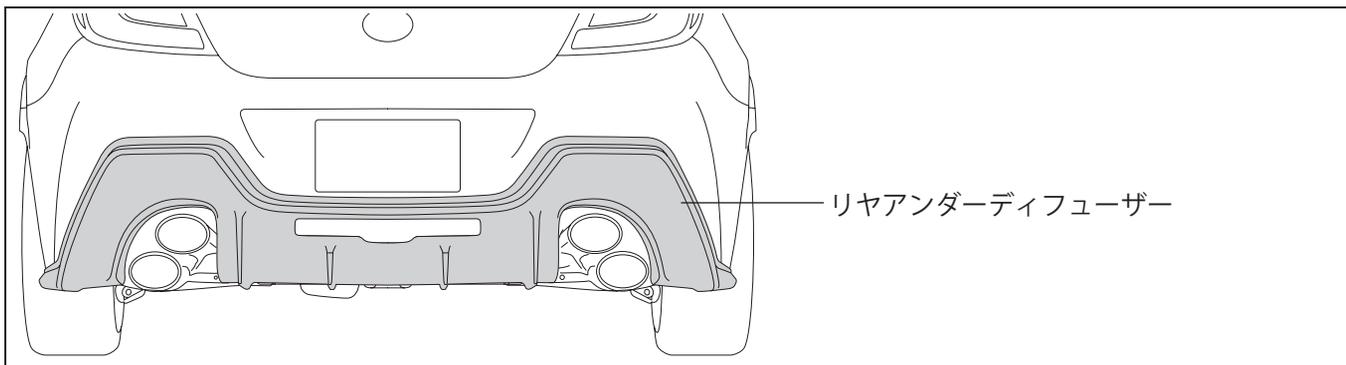
※本製品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全て揃っていることをご確認ください。



■取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・一般工具
- ・加工用具 (ハサミ・カッター・キリ・ヤスリ・エアソー・超音波カッターなど)
- ・電動ドリル (刃：7.0 mm)・保護メガネ
- ・軍手・保護シート・保護 (養生) テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール (IPA)
- ・清潔なウエス

■取付構成図



リヤアンダーディフューザー

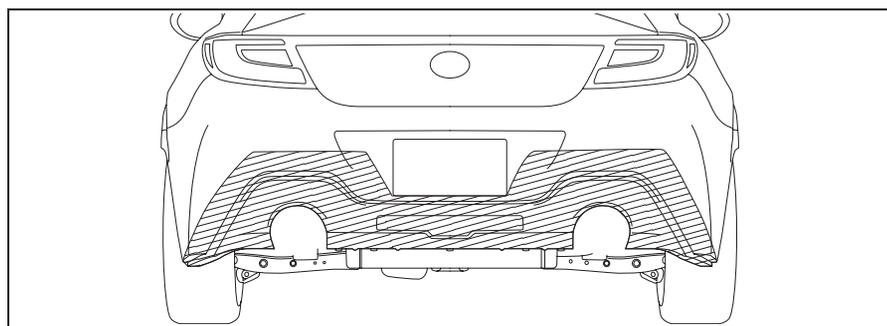
■取付時のご注意（取付作業の方へ）：作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。

- | | |
|--------------|---|
| 警告 | この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険、または、重大な傷害などを負う可能性がある内容について記載しています。 |
| 注意 | 注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと、事故に繋がったり、ケガをしたり、車両を損傷するなどの恐れがある事を記載しています。 |
| 注意 | 取付け前（素地品は塗装前）に、必ず製品をご確認ください。
取付け後（または塗装後）は交換等に応じられません。 |
| アドバイス | スピーディに作業していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。 |

⊘ やってはいけないこと ⓑ 必ず行っていただくこと

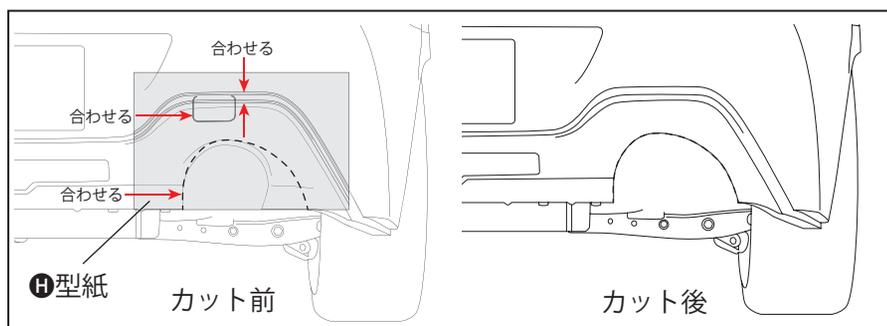
- 警告**
- ⓐ 本商品への改造、加工及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので、絶対に行わないでください。
 - ⓑ 本製品を取付け、交換は、当該車両の修理書（トヨタ自動車㈱）に従い、かつ本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
 - ⓒ 取付けは規定トルクに従って、確実に締め付けをしてください。締め付けが足りないと脱落などにより、重大な事故や故障を招く恐れがあります。
- 注意**
- ⓐ 本製品を取付け前に、構成部品（P1の表参照）が全て揃っていること、損傷や不具合などがないかを確認してください。塗装後、取付け後に発覚した損傷や不具合に対するクレームには応じられない場合があります。
 - ⓑ 本製品の取付けは、必ず作業員2名で行ってください。
- 脱脂作業について**
- ⓐ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール（IPA）を使用して確実な脱脂を行ってください。
 - ⓑ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナー、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。
- 両面テープについて**
- ⓐ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
 - ⓑ 両面テープは一度貼付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼付けはできません。
 - ⓒ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りない両面テープが剥がれます。
 - ⓓ 両面テープの圧着は49 N（5kgf/cm²）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
 - ⓔ 本商品の取付け後3～5時間程度は、洗車や水（水拭きを含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。
- 取付けが終わったら**
- ⓐ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
 - ⓑ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
 - ⓒ 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■リアアンダーディフューザーの仮組み (※説明は運転席側です。助手席側も同様に作業してください。)



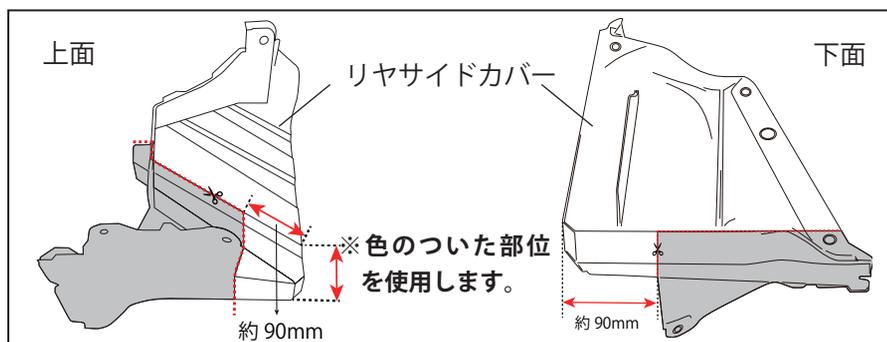
① (株)トヨタ自動車発行の修理書に従い、純正マフラー (リアピース) を車両から取外す。

② **A** ディフューザー取付け範囲 (斜線部) を綺麗なウエス等で清掃します。



③ **H** 型紙を純正リアバンパーのマフラー開口部とキャラクターライン及び牽引フックカバーに合わせて貼り、カットライン (点線) 沿ってマーキングをする。

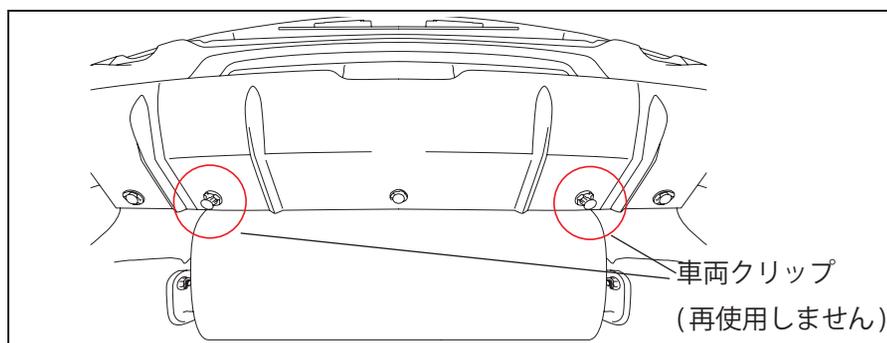
④ ③でおこなったマーキングに沿ってリアバンパーをカットします。



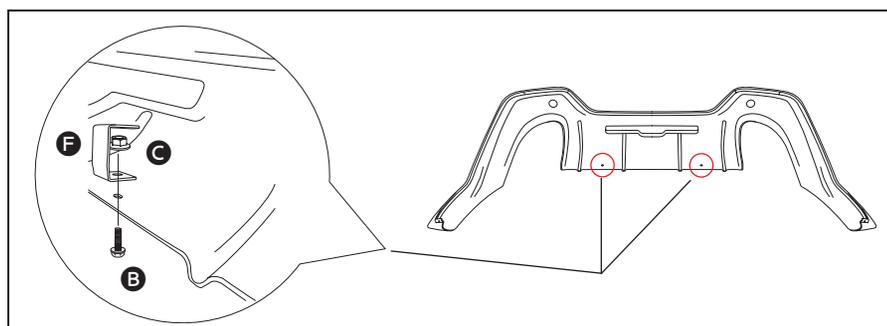
⑤ (株)トヨタ自動車発行の修理書に従い、純正リアバンパーを取外したのち、リアサイドカバーを取外し、イラストを参考にカットします。

※イラスト拡大図は、別紙参照。

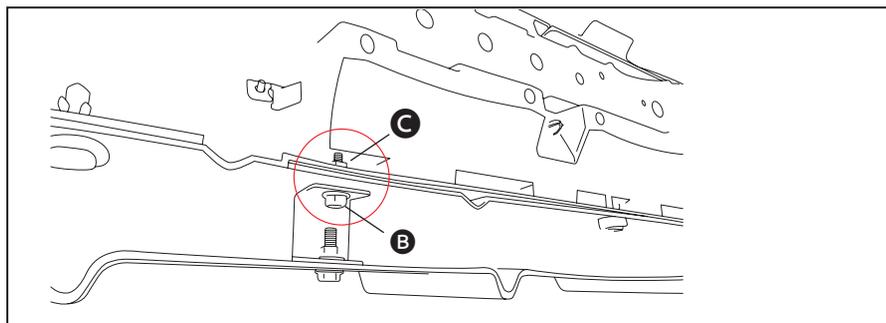
⑥ ⑤でカットしたリアサイドカバーを車両に取付けたのち、純正リアバンパーを車両に取付けます。



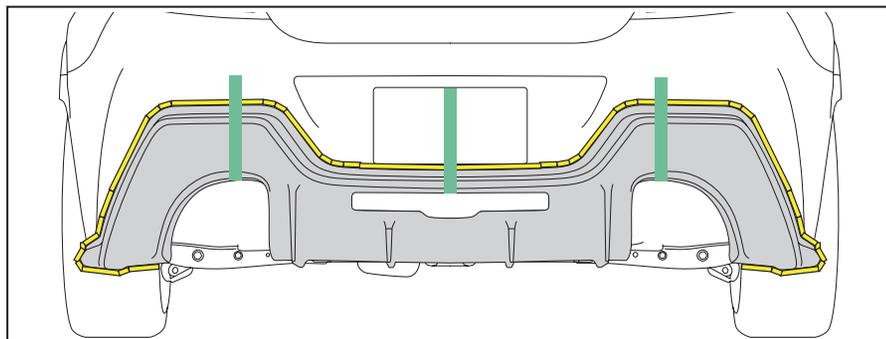
⑦ 車両クリップ (赤丸部分) を取外します。※取外した車両クリップは再使用はできませんが、大切に保管しておいてください。



⑧ **B** M6 フランジボルトと **C** M6 ナットを使用して、**A** ディフューザーに **F** ブラケットを取付けます。



- ⑨ **B** M6 フランジボルトと **C** M6 ナットを使用して、**A** ディフューザーをボディに仮組みします。

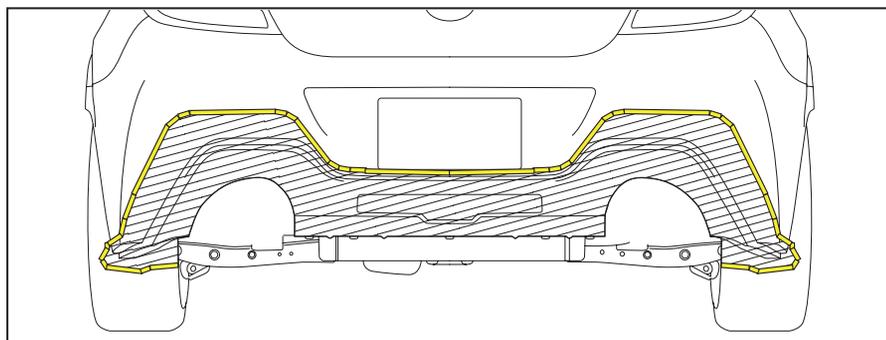


- ⑩ **A** ディフューザーの仮組み後、位置及びクリアランスが均等であることを確認した後、マスキングテープ等で取付け位置をマーキングします。マーキング後、**A** ディフューザーを取外します。



養生テープなどを使用し、**A** ディフューザーが脱落しようようご注意ください。

注意



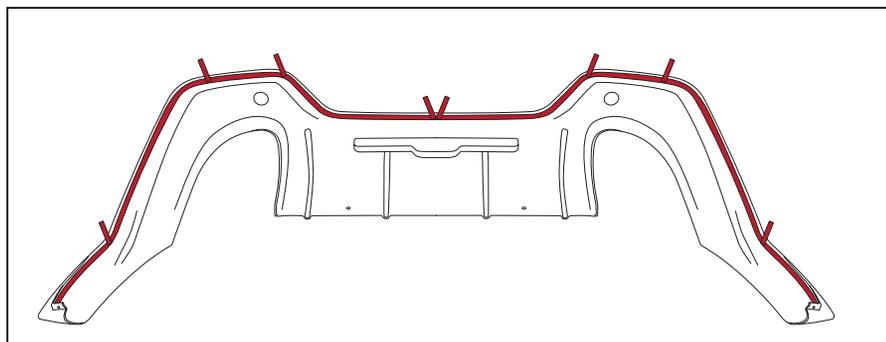
- ⑪ マーキングした両面テープ貼付け位置（斜線部）をホワイトガソリンまたはイソプロピルアルコール（IPA）を使用して脱脂を行い、**G** プライマーを塗布します。



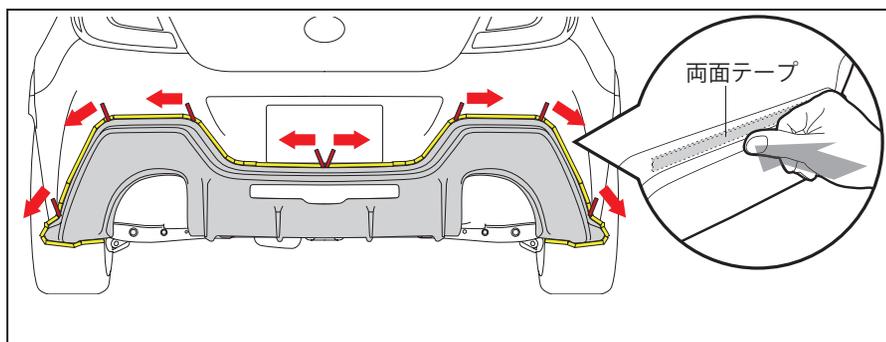
プライマー使用に際しては、3MPAC プライマー N200 取扱説明書に従い使用する。
乾燥の標準状態：23°C で 10 分～3 時間ほこりや汚れ水滴が付着しないようしながら、十分に乾燥させる。気温 15°C 以下では、加熱器を使用して温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

注意

■ リアアンダーディフューザーの取付け

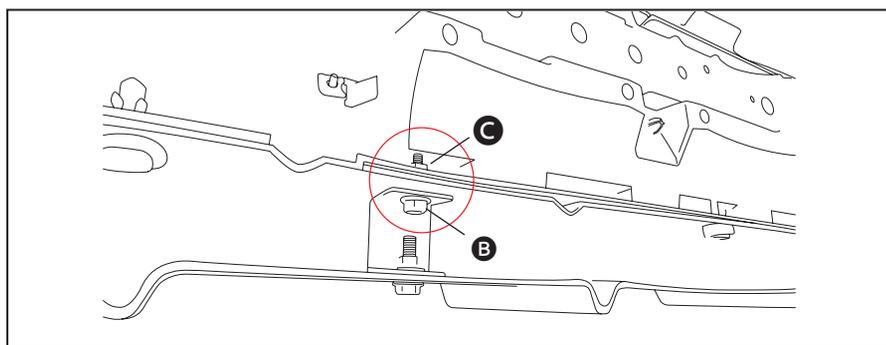


- ⑫ **A** ディフューザーの両面テープ離型紙を 50mm 程度剥がし、外側に向かって折り曲げます。

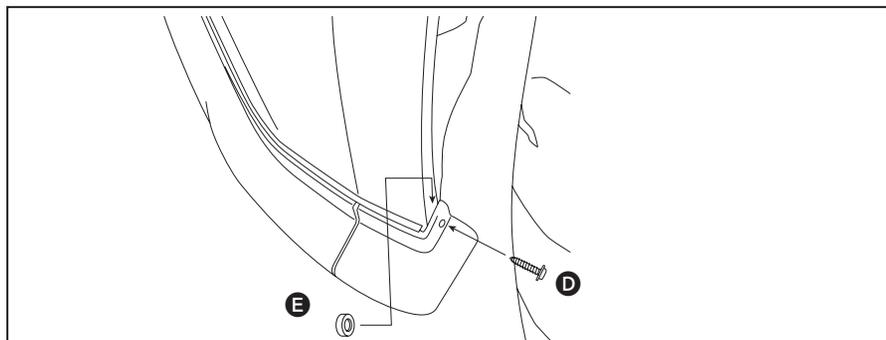


- ⑬ ゆっくりと離型紙を引抜きながら、両面テープをバンパーへ圧着させます。

両面テープの圧着は、【49N (5kgf/cm²)】で行う。目安としては、車両が少しゆれる程度です。両面テープの粘着面全体をまんべんなく圧着します。



⑭ **B** M6 フランジボルトと **C** M6 ナットを使用して、**A** ディフューザーを車両に取付けます。



⑮ 2Φドリルを使用し穴をあけ、**D** M4 タッピングを締付けるバンパーとディフューザーに3mm以上の隙間がある場合は、**E** ゴムスペーサーをリアバンパーと**A** ディフューザーの隙間に挟み込み締付ける。

■取付け完了後の確認、点検、及び注意事項



注意

- 1: **A** ディフューザーが車両に確実に取付けられているかを点検する。
- 2: 製品全体に、浮き、剥がれの無いことを確認、点検する。

両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。最低3時間程度洗車はせず、また強い振動や風圧がかからないよう、静止時間を確保してください。圧着が不十分な場合、浮きや剥がれなどの原因となり脱落などが発生し、大事故につながる恐れがあります。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力6-13-10

■お問合せ先 TEL: 03-3704-6191 FAX: 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S

■素地品の塗装手順

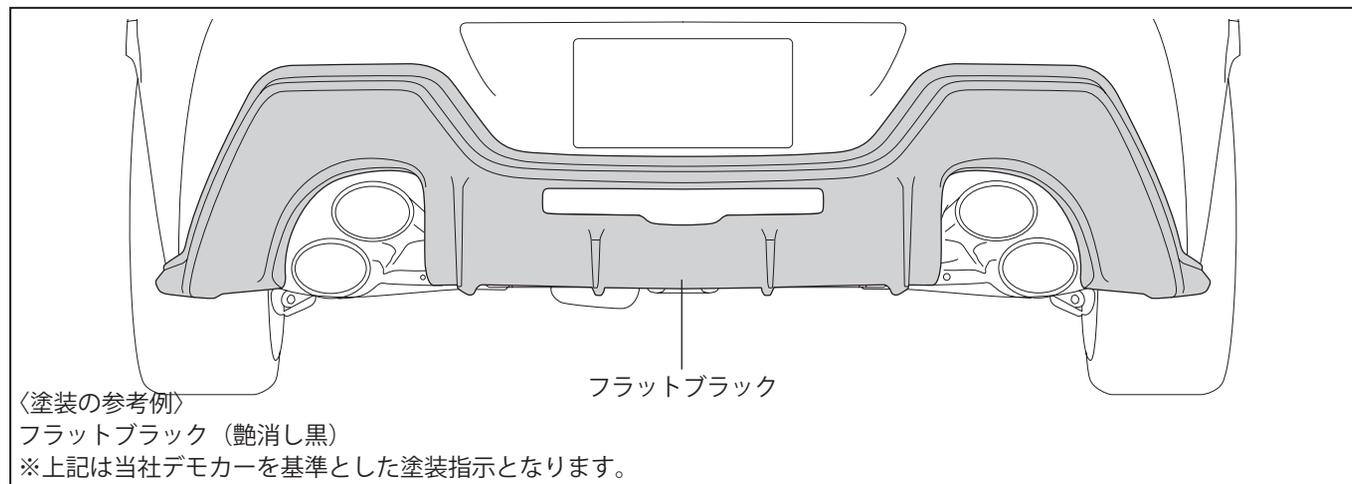
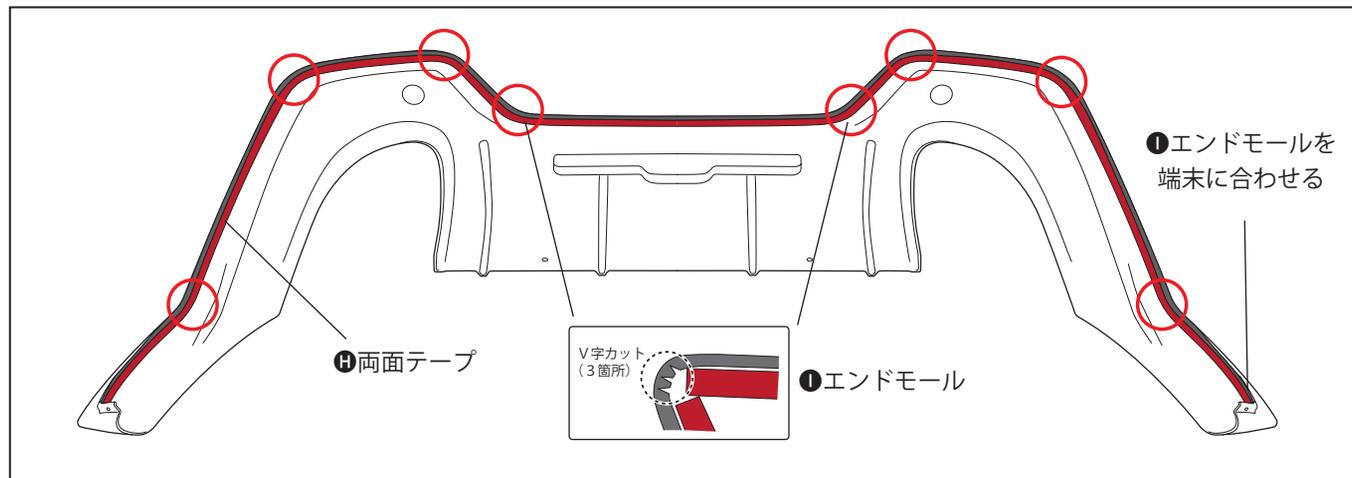


素地品は塗装前に必ず仮合わせをして、各部に不具合がないかを確認してください。

注意

塗装後の交換には応じられません。

- ① 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリ取り除いた後、塗装面を丁寧に脱脂します。
- ② サフェーサー処理を施します。
- ③ 塗装を施します。塗装乾燥の加熱温度は、製品変形の恐れがあるため、40度以下で行ってください。



注意

本製品は ABS 製です。適切な塗料、方法にて塗装を行ってください。

TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 6-13-10

■お問合せ先 TEL : 03-3704-6191 FAX : 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp

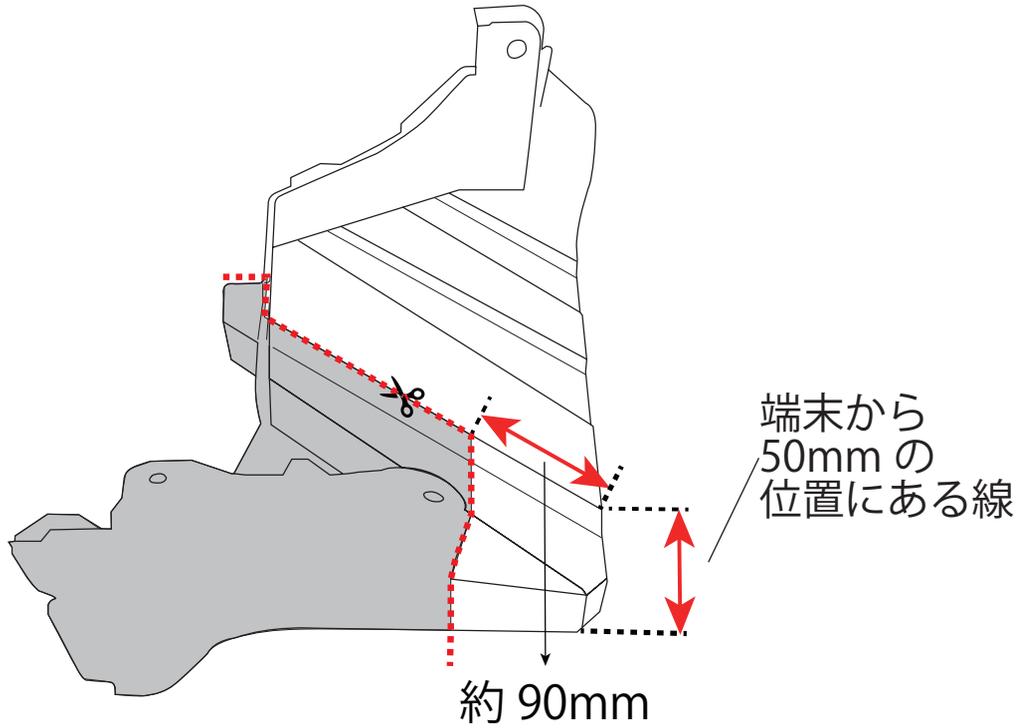


TOM'S

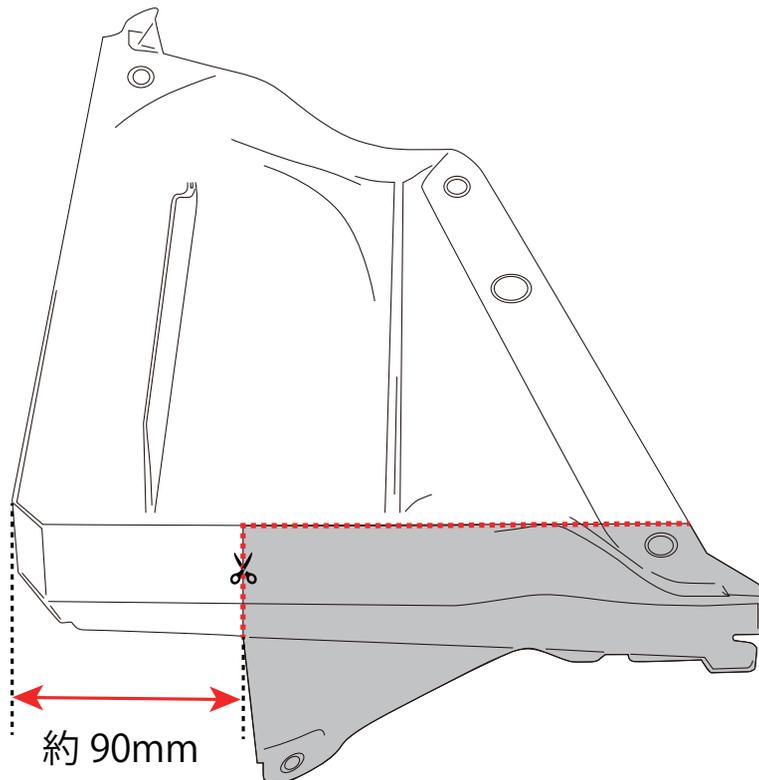
■⑤リヤサイドカバーのカット説明イラスト拡大図

※色のついた部位を使用します。

上面



下面



TOM'S INC.

株式会社トムス 〒158-0082 東京都世田谷区等々力6-13-10
■お問合せ先 TEL : 03-3704-6191 FAX : 03-3704-9486
www.tomsracing.co.jp



TOM'S

別紙

純正リヤバンパーボディ色
キャラクターライン凸部に合わせる



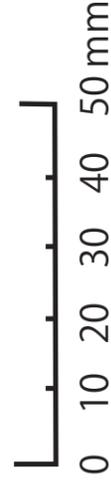
純正牽引フックカバー部に合わせる



バンパーカットライン



純正リヤバンパーマフラー開口部下端に合わせる



A3用紙出力

純正リヤバンパーボディ色

キヤラクターライン凸部に合わせる

純正牽引フックカバー部に合わせる

バンパーカットライン

純正リヤバンパーマフラー開口部下端に合わせる



A3用紙出力

